

たんぽぽ

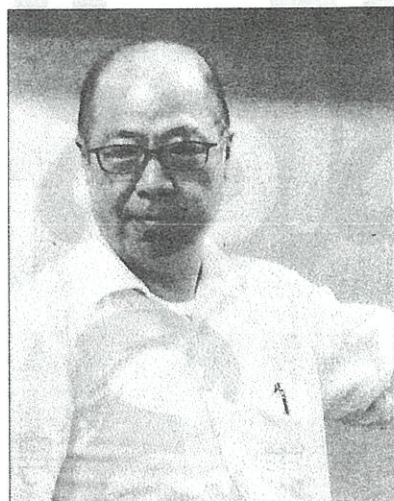
2024年度 第

3号

No.338



<https://jsl-tampopo.amebaownd.com/>



2024年度第2回講演会（7月29日しゃれなあど）

「障害者権利条約」

田門 浩氏

弁護士

国連障害者権利委員（2024年6月選出）

今年の6月、国連の^{しょうがいしゃけんりいんかい}障害者権利委員会に出席、委員に選出されたばかりの田門浩さんに講演をしていただきました。日本人では2人目になります。

委員会の様子の前に、障害者の権利について説明。障害者本人の身体や心の医学的問題、社会的問題から差別を解消するために、現在、制度の^{かいかく}改革が進められていると話されました。

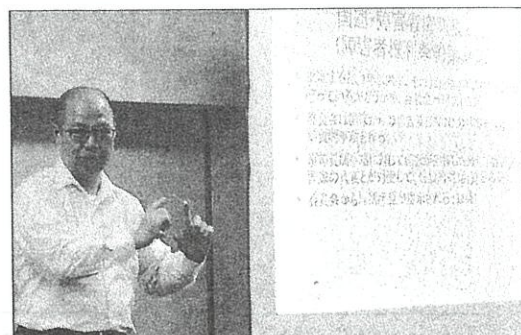
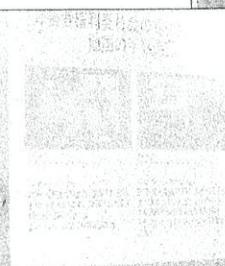
委員会会場での各国の手話通訳の^{あつか}扱い方も紹介。中国、韓国、ニュージーランドは積極的な通訳活動が行われたようです。

特に韓国は障害者政策としても力を入れているようです。

その後は委員の選挙運動に入り、各国にアピール。立候補の中には視覚障害者もいたそうです。改選^{かいせん}9人を13人の候補者から田門氏は選ばれました。

これから4年間は世界の障害者の権利を守る活動に当たっていかれます。

今後の活躍に期待したいです。



手話言語フェスティバル

8月10日(土)烏山区民センター

今年4月からの手話言語条例制定を記念して「手話言語フェスティバル」が開催されました。

第1部の式典の後、第2部は3団体による手話パフォーマンス、第3部は短期映画の上映とその監督とのトークショー。

第2部のパフォーマンスでたんぽぽは手話劇を披露しました。

ろう者、ろう者夫^{おっと}と健聴妻^{けんちようつま}、高齢者^{こうれい}、難聴者^{なんちよう}、健聴の店主^{てんしゅ}、変な外国人、それぞれのボヤキから始まり、「手話言語条例制定！」で手話コミュニケーションの世界が広がる、という劇です。

たんぽぽらしい演技で会場を沸かせました。

劇スタッフや出演者、お手伝いの方々、お疲れ様でした。



バスハイク 2024

9月7(土)～8(日) 群馬県川場村

直前まで、稀^{まれ}にみるノロノロ台風の影響を心配していましたが、バスハイク当日は暑い^{あつい}くらいの晴天^{せいてん}に恵^{めぐ}まれ世田谷を出発。

まず、最初の目的地「生ゆば処 町田屋」へ向かいました。

ここでは生ゆば^{すく}捌^{さく}いを体験。

出来^{でき}立てのゆばを専用の道具ですくって、好^{この}みの味付けをし、パクリ。

柔らかくて、本当に美味^{あじ}しかった～。

おからサラダや、色々な味のお豆腐^{とうふ}、お漬物^{つけもの}などなど、沢山の副菜^{たくさん ふくさい}も食べ放題！ヘルシーだから大丈夫と、つい食べ過ぎてしまいました。

次に「川場田園プラザ」で、各自お買い物やデザートなどを楽しんだ後、ふじやまビレジへ。

部屋に荷物を置いてすぐ研修開始です。

今回の研修テーマは「紙芝居を手話で表現する」

各グループの熱演^{ねつえん}は、笑いあり感動あり、本当に素晴らしいものでした。

研修後夕食まではフリータイム。散歩^{さんぽ}に出る人もいれば、温泉でのんびりする人もいました。中にはランニングをする人も！

豪華^{ごうか}な夕食の後には交流会の開始です。

沢山のお菓子とお酒。楽しく歓談^{かんだん}しながら、

「動物ビンゴ」「MIX手話表現」のゲームでたいへん盛り上がりました。

もれなく賞品が準備されており、全員が笑顔に。

二次会では手話手話で盛り上がり、夜遅くまで語り合った方々もいたようです。

2日目、雨も心配されましたが、榛名山^{はるなさん}へ行くことが出来ました。

到着後、ロープウェイで山頂^{さんちょう}へ。本来ならば壮大な景色が一望^{そうだい}できるのですが…

山頂は濃い霧^{きり}に覆^{おお}われていました。見えない。。

それでも、榛名富士山神社まで登り、お参^{まじ}りする参加者も沢山いました。

その後「水澤観音^{みずさわかのん}」に参拝^{さんぱい}し、

昼食に日本三大うどん(諸説あり)の「水澤うどん」を戴^{いただ}きました。

2日間の^{すべて}の^{こうてい}行程を終え、^{こころ}心地よい疲れと共に^{きろ}帰路へ。
途中、渋滞もありましたが無事に桜小学校前に到着。

2日間、体調を^{くず}崩すこともなく、参加者全員が元気に帰ってこれ、
実行委員全員^{あんど}安堵しました。

コロナ禍を^か挟み^{はざ}ここ10年、毎回^{かわばら}川場村でした。

^{さすが}流石に見学・観光場所も^い行き^{つく}尽くしてしまい…実行委員、頭を^{なや}悩ませ^{かさ}相談を重ねました。

結果、皆さんに楽しんでいただけた様で、一同とても喜んでいきます。

最後になりましたが、参加してくださった皆様、通訳等でご協力いただいた皆様、
心より感謝いたします。本当に^{ありがと}有難うございました。

皆さん！ 「心に残る! たくさんの思い出を!!」 作れましたか?!

これを読んでいる、そのあなた!!

来年は是非^{ぜひ}参加してくださいね! お待ちしています〜♪

〈バスハイク2024実行委員〉





「新人さんいらっしゃーい」



8月6日の例会は今年度サークルに入会されたメンバーの紹介をしました。
 皆んなに覚えてもらうよう、ユニークな手話サインネームを考えてあげました。

一部ですがよろしくお願ひしま〜す。



ちなみに本誌を作っている私は…



●各委員会の活動報告と予定 ※詳しくは各委員にお問合せください

たましろの郷世田谷委員会	7月31日(水)委員会 9月12日(木)委員会	9月7日(土) たましろフェスタ
防災委員会	8月21日(水)	
参政権	活動無し	
都サ連	8月25日(日)担当者会議 9月29日(日)1日研修	10月27日(日)担当者会議
土の会本会議	8月31日(土)	11月30日(土)

●行事实行委員の報告と予定 ※詳しくは各委員にお問合せください

雑居祭り	7月27日(土)第2回委員会 8月24日(土)第3回委員会	10月13日(日) 羽根木公園
烏山UDスタンプラリー	8月22日(木)実行委員会	10月26日(土) 烏山区民センター
土の会Xマス交流会	8月31日(土)第1回委員会	12月14日(日) 世田谷区民会館

●その他の報告

せたがやの手話製作委員会	9月19日(木)委員会	2024年12月発行予定
たんぽぽ50周年実行委員会	9月27日(金)打合せ	2025年5月5日(月祝) 世田谷区民会館

編集後記

9月に入っても残暑が厳しく異常な毎日が続きましたが、やっと秋の気配…？
行事が多いこの時期ですが、急な温度差に気をつけながら
たんぽぽらしく乗り越えましょう。

'24. 8. 25

都サ連通信

発行 東京都手話サークル連絡協議会

代表 高田 直樹

http://tosaren.jp

tosaren_info@ybb.ne.jp

FAX : 03-3961-2445

**『都知事選挙ビデオ上映会の取り組み』について
東京都聴覚障害者の参政権保障委員会**

当委員会は、東京都聴覚障害者連盟、東京都中途失聴・難聴者協会、東京都手話通訳問題研究会、全国要約筆記問題研究会・東京支部、東京都手話サークル連絡協議会で構成され、一ヶ月に1回会議を開いています。

7月7日の都知事選挙の前日、6日(土)に東京都障害者福祉会館で、対面とオンラインのハイブリッドで都知事選挙のビデオ上映会を実施しましたのでその報告です。

今回の都知事選挙は56人が立候補し、多様な候補者がいたことで注目されていました。ただ各候補者の情報がきちんと聴覚障害者の方に伝わる状況にあったかという疑問です。

これまでのろう運動の成果で、全ての政見放送に手話通訳を付ける道が開かれましたが、今回の都知事選挙では7人の政見放送に手話通訳がつかなかったことをご存じでしょうか。実は都知事選挙の場合、政見放送に手話通訳をつけるかどうかは、立候補者の任意なのです。私たちに必要な情報が、候補者の意思に左右される状況にあります。

また、都知事選挙の政見放送には字幕がありません。都道府県知事選挙、衆議院比例区選挙では、放送局が字幕を付けるのに技術的な制約があるとして字幕が実現していません。政見放送の前に候補者の名前、略歴を紹介する約30秒の「経歴放送」には、手話も字幕もありません。当委員会では、政見放送のたびに手話通訳のないところには手話通訳を、字幕のないところには字幕を付ける取り組みを30年以上続けています。

今回は候補者が56人、字幕作成、手話通訳を付けてビデオの準備をすることは大変な労力が必要でした。また会場の都合もあり、候補者を半分ずつの2グループ(二会場)に分けて上映しました。

しかも二会場ともハイブリッドで行うため、準備も大変でした。

当日の現地での参加者はA、B二会場でそれぞれ約10人、オンライン上でそれぞれ約15人、合計のべ50人ほどでした。

知る権利を守るための活動を、どうか皆さんにもご理解いただき、応援してほしいと願っています。

また、コミュニケーションボードの調査をお願いし、8月5日現在181件の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。今後、東京都選挙管理委員会との懇談会等の場で、上記上映会の報告と併せて、聴覚障害者の参政権保障実現のために利用させていただきます。

【アンケート結果】

- ・目につくところにあった(38.7%)
- ・目につくところになかったが、あった(21.5%)
- ・なかった(33.7%)
- ・コミュニケーションボードがどういうものかわからない(6.1%)

(担当：高田・堀)

< 自立支援センターまつり報告 >

7月15日(月・祝)の海の日に「東京聴覚障害者自立支援センターまつり」が開催されました。コロナでお休みしていた都サ連担当のスタンプラリーも復活しましたが、久しぶりだったのと、実行委員会がなかったことで数日前まで詳細がはっきりせず、ご連絡が遅れご心配をおかけしました。初めて要員をしてくださった方も多かったですが、サークルから20名、事務局から5名が要員として参加しました。当日は、所属サークルをバラバラにしてグループ分けをしました。第2ポイント～第4ポイント(第1ポイントは連盟事務所1階なので、毎回、職員さんをお願いしています。)と、くじ引きコーナーの4カ所(それぞれ午前・午後)です。

朝は全員で、サンリオさんから寄付して頂いた50種類くらいある可愛いグッズを並べたり、「サンリオ賞」「選んでみま賞」「参加賞」のくじを折って、数を調整して箱に入れたりしました。ポイントを担当する方には、スタンプを押した方の人数を時間ごとに表にまとめてもらいました。

結果、第1ポイント～第4ポイントでスタンプを押した方、延べ407名。スタンプを3個以上集めて、くじ引き所に来た方が112名でした。(コロナ前の1/3くらい)

今年は、納涼コーナーも担当してほしいと突然頼まれ、今までの「ノウ・ハウ」がないと一度はお断りしましたが、売り子だけでいいとのことでお引き受けしましたが、実情は…。

納涼コーナーを担当した方の報告をお読みください。

(担当：河野・杉本)

祝！センターまつり「納涼コーナー」復活！

突然ですが、コロナ禍前は自立支援センターまつりの「納涼コーナー」の要員と耳の日の「ナイトバー」の要員をすることが、少し大げさに言えば私の「いきがい」。なので、この数年の寂しさと言ったら…涙。そんな私にセンターまつり前日、河野さんから久々に復活する納涼コーナーのお手伝いメンバーにお声かけが！ちょっと驚いたものの、嬉しくてワクワク！

ところが！当日、行ってみたら、ビールの注文以外はなんと！メニュー決めから買い出し、値段付け、その他諸々、Kさんと都サ連のお手伝いメンバーお任せであることが判明！しかも、以前の納涼コーナーお手伝い経験者は私だけ！東聴連のKさんも初めて納涼コーナーの責任者に就任とおっしゃる！

コロナ禍前に何年もお手伝いをしてきたとはいえ、私は「売り子専門」でメニュー決めや買い出し、値段決めなどは他の方たちがしてくださっていたので、正直、あまりよく分かっておらず、朝の段階では不安が無かったとは言えませんでした。でも、Kさんと都サ連お手伝い隊、ここからがすごかった！！

急遽、同じお部屋のカレーチーム（仮称）のご迷惑にならないようなメニューを考え、買い出し部隊と設営部隊に分かれ、準備開始！当初、言われていた「お酒開始」の時間も許可をいただいて数時間早めたことも大正解！コロナ禍以前の賑わいほどではなくても、久しぶりの納涼コーナー復活に喜んでくださった方も多く大盛況！たくさんの方の楽しそうな様子を見て、ちょっと胸が熱くなったのは私だけではないはず。

どうなるかと朝は思ったけれど、お客さまのご協力と、Kさんと都サ連お手伝い隊の結束、そしてお手伝い隊を支えてくださった方たちのおかげで、飲み物も食べ物も完売することができました。本当にありがとうございました♡

最後に、朝から夜までで大変だったけれど、楽しく一緒に頑張れた仲間に出会えた都サ連にも感謝！来年もまた、がんばろうね！

（報告：手話サークル練馬こぶし会 大塚）

こんなにも自立支援センターまつりの納涼コーナーや耳の日のナイトバーに熱い思いをもたれている方がいることを東聴連の役員の方にはぜひ知っていただきたいと思います。そして来年も自立支援センターまつりの納涼コーナーで彼女の勇姿を見られることを楽しみにしています。あとできればもう一つのいきがいである耳の日のナイトバー復活もぜひ検討をお願いしたいです。

公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構報告

6月16日東京都手話サークル連絡協議会総会が開催され、総合支援機構業務執行理事越智氏から申告漏れの事実と、今後の対応について説明がありました。

問題の重要性を加味し、4月の都サ連担当者会議でも社員の継続と理事の就任について、いろいろな意見が交わされました。話し合いと越智事務局長からの説明を受け、都サ連総会で社員継続と理事（2年間）審議の結果、継続が承認されました。

6月23日第2回区市会長会議と社員総会が開催され、社員総会後の理事会で下記の通り、理事体制が決定しましたので報告をさせていただきます。

理事長 唯藤節子（東聴連）

常務理事 越智大輔（旧理事会・改善委員会）

理事 田原直幸（東聴連）

理事 荒井康善（東聴連）

理事 米倉しのぶ（東京都手話通訳問題研究会）

理事 堀浩司（東京都手話サークル連絡協議会）

理事 岩山誠（事業所長）

越智氏は東聴連事務局長の後任が決まらないので、当面は兼任する。

東聴連の職員を公募予定

（文責：高田）

事務局メンバーより

・事務局長コメント・・・

今年度も事務局長としてご承認いただきありがとうございます。2012年に前任から引き継ぎましたので今年で12年目になります。

就任1年目には、担当者会議のレイアウトを教室型から、お互いの顔が見える「口」の字型に変え、ブロック別に色分けしたサークル名の三角名札を作成して、サークル同士の親睦を目指しました。また、全体会では、各サークルで評判のよかった企画を15分位で披露してもらう模擬例会を企画し、情報の共有を図ってきました。

最近では、これもマンネリ化してきたので、新たな親睦と情報共有の方法として、昨年度から、都サ連事務所でのフリー情報交換会を開催しています。毎回、5～7名くらいの方が参加していただき、ざっくばらんにサークルの運営のこと、学習のこと、愚痴や悩みなど、少人数でおしゃべりしています。（ここで話したことは、外に持ち出さないというのがお約束です。）

今年度も引き続き開催いたしますので、皆さま是非ご参加ください。

都サ連担当になると仲間が増えて嬉しい、いろいろな情報が得られて楽しい…そんな都サ連にしたいです。

（板橋手話サークル 河野悠子）

今後の予定

活動時間 19:00~21:00

※予定は都合により変更になることがあります

●10月

1	火	例会：雑居祭り準備練習	13(日)雑居祭り 18(金)相談会 26(土)鳥山UD スタンプラリー
8	火	例会：雑居祭りリハーサル	
15	火	例会：班活動	
22	火	例会：学習	
29	火	例会：講演会 しゃれなあど	

●11月

5	火	例会：全体会	15(金)相談会
12	火	例会：学習	
19	火	例会：班活動	
26	火	例会：学習	



手話サークル機関誌 たんぽぽ

発行日：2024年10月1日(火)

発行：手話サークルたんぽぽ

発行責任者：大原 和男

たんぽぽホームページ

<https://jst-tampopo.amebaownd.com/>

講演会 問い合わせ先：

世田谷区教育委員会事務局 生涯学習課

Tel. 03-3429-4259 (Fax.03-3429-4267)

講演会以外の問い合わせは直接例会会場まで